



大地

シェルケア緑化プロジェクト

クボタは、世界各地の過酷な自然条件のもとで緑化プロジェクトに取り組んでいます。その土地の気候や土壌から、営農体系、栽培環境、作物の生理に及ぶ幅広い専門知識と技術、豊富な経験が、数々の緑化プロジェクトを成功に導いています。

その原点とも言えるのが、エジプト・シェルケア州の半乾燥地での「カッターラ地区総合農業開発計画」(シェルケア緑化プロジェクト)です。ナイル川からの地下水を利用して、2,500ヘクタールの砂漠を灌漑す

る工事が完了してから10年以上を経た現在、かつての砂漠は大麦やオレングジなどが育つ豊かな大地に生まれ変わっています。

グリーンアース計画/サヘル・グリーンベルト計画

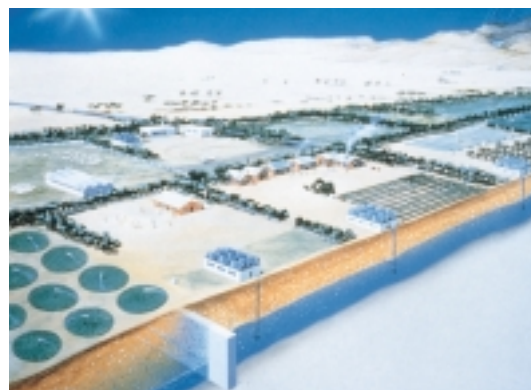
エジプトのプスタン地区では、高吸収性樹脂(保水剤)を利用して節水型の農業技術を実証する「グリーンアース計画」に参画し、設計から施工までの全プロセスを担当しました。

また、砂漠化防止が緊急課題となっているサハラ砂漠南縁のサヘル地域について、「サヘル・グリーンベルト計画」を提案しています。現在は実証試験段階ですが、実現性の高いプロジェクトとして世界の関心を集めています。

このほか、アフリカ各地やアジア、南米、オーストラリアで、数多くの灌漑・緑化プロジェクトを手がけています。



シェルケア(エジプト) 緑化プロジェクト



地下ダムと太陽光発電を利用した「サヘル・グリーンベルト計画」

海外ネットワークとプロジェクト実績

